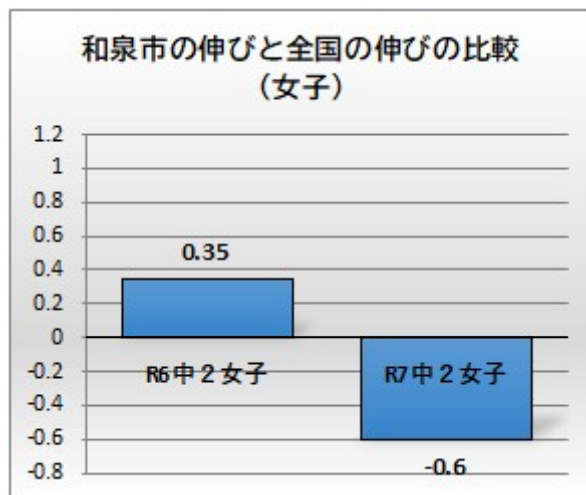
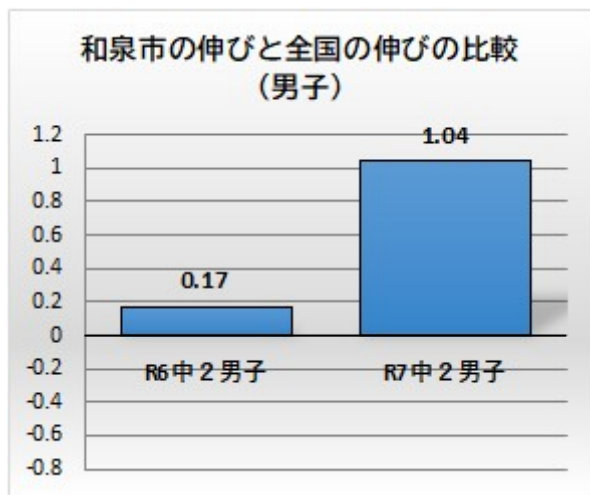


## 令和7年度 和泉市の調査結果の概要と体力向上の取組みについて

和泉市では、体力合計点において、小学校男女ともに前年度から向上していますが、中学校男女では前年度から低下しています。また、小中学校男子では、新型コロナウイルス感染症（以下 新型コロナ）拡大前の水準に至っているものの、小中学校女子では同水準に至っていません。

和泉市	小5男子(単位:点)	小5女子(単位:点)	中2男子(単位:点)	中2女子(単位:点)
R7 体力合計点	53.17	53.38	40.45	45.24
新型コロナ拡大前 ※H29~R1 3年間の平均	52.76	53.94	40.37	48.69

小学校5年生から中学校2年生に至る3年間の記録の伸びについて、女子は伸びが小さいものの、男子では伸びが回復傾向にあり、新型コロナの影響が緩和されつつあります。



上のグラフは、同一集団である小学校5年生から中学校2年生に至る3年間の全国平均の伸びを0としたときに、和泉市平均の伸びを数値で表したものです。

※大阪府の調査結果は、政令指定都市（大阪市・堺市）を除いた結果です。

※「小学校及び義務教育学校前期課程」は「小学校」、「中学校及び義務教育学校後期課程」は「中学校」と表記しています。

### 《実技に関する調査結果から》

#### ① 体力合計点について （上回った…△、下回った…▼）

	小5男子(単位:点)	小5女子(単位:点)	中2男子(単位:点)	中2女子(単位:点)
前年度和泉市比(R6)	△(+1.55)	△(+0.23)	▼(-0.19)	▼(-1.15)
全国比(R7)	△(+0.15)	▼(-0.59)	▼(-1.75)	▼(-2.34)
大阪府比(R7)	△(+0.88)	△(+0.41)	▼(-0.29)	▼(-0.99)

小学校5年生（以下 小5）では、男女とも前年度数値を上回りました。中学校2年生（以下 中2）は、男女とも前年度数値を下回りました。小5は男女とも大阪府平均を上回り、男子は全国平均も上回りました。中2は男女とも全国平均・大阪府平均を下回りました。

## ② 学年・性別ごとの結果について（上回った…△、下回った…▼）

小5については、小学校入学前後に新型コロナの影響を受け、運動神経が大きく発達する時期に運動をする機会が減っていました。しかし、体育活動を含む様々な活動の制限が緩和されていく中で、運動機会の確保ができ、和泉市においては体力数値が年々向上しています。

小5は男女ともに多くの種目で前年度平均を上回っています。

### <小5男子>

	握力 (単位:kg)	上体起こし (単位:回)	長座体前屈 (単位:cm)	反復横跳び (単位:回)	20mシャトルラン (単位:回)	50m走 (単位:秒)	立ち幅跳び (単位:cm)	ソフトボール投げ (単位:m)
前年度和泉市比(R6)	▼ (-0.62)	△ (+0.33)	△ (+0.86)	△ (+1.77)	△ (+3.45)	△ (-0.14)	△ (+1.43)	△ (+0.49)
全国比(R7)	▼ (-0.72)	▼ (-0.09)	▼ (-0.91)	△ (+1.40)	△ (+3.66)	▼ (+0.07)	△ (+0.36)	▼ (-0.38)
大阪府比(R7)	▼ (-0.42)	△ (+0.25)	▼ (-0.65)	△ (+2.66)	△ (+4.60)	▼ (+0.10)	△ (+2.57)	△ (+0.02)

小5男子では、反復横跳び、20mシャトルラン、立ち幅跳びで全国平均・大阪府平均ともに上回りました。上体起こし、ソフトボール投げは大阪府平均を上回っています。また、握力、50m走を除く6種目で前年度の記録を上回りました。

### <小5女子>

	握力 (単位:kg)	上体起こし (単位:回)	長座体前屈 (単位:cm)	反復横跳び (単位:回)	20mシャトルラン (単位:回)	50m走 (単位:秒)	立ち幅跳び (単位:cm)	ソフトボール投げ (単位:m)
前年度和泉市比(R6)	▼ (-0.65)	△ (+0.07)	▼ (-0.76)	△ (+1.85)	△ (+0.51)	△ (-0.02)	△ (+0.29)	▼ (-0.34)
全国比(R7)	▼ (-0.44)	▼ (-0.30)	▼ (-1.97)	△ (+1.45)	△ (+1.21)	▼ (+0.18)	▼ (-0.56)	▼ (-0.51)
大阪府比(R7)	▼ (-0.12)	▼ (-0.01)	▼ (-1.94)	△ (+2.50)	△ (+2.75)	▼ (+0.15)	△ (+2.06)	△ (+0.17)

小5女子では、反復横跳び、20mシャトルランで全国平均・大阪府平均ともに上回りました。立ち幅跳び、ソフトボール投げは大阪府平均を上回っています。また、握力、長座体前屈、ソフトボール投げを除く5種目で前年度の記録を上回りました。

中2については、小学校低～中学年の時に新型コロナの影響を大きく受けました。運動神経の発達や運動習慣の定着期に運動機会が限られ、全体的に数値は低い値のままとなっています。

### <中2男子>

	握力 (単位:kg)	上体起こし (単位:回)	長座体前屈 (単位:cm)	反復横跳び (単位:回)	持久走 (単位:秒)	20mシャトルラン (単位:回)	50m走 (単位:秒)	立ち幅跳び (単位:cm)	ハンドボール投げ (単位:m)
前年度和泉市比(R6)	▼ (-0.38)	▼ (-0.01)	△ (+0.15)	△ (+0.48)	▼ (+14.77)	▼ (-3.27)	▼ (+0.06)	▼ (-1.87)	△ (+0.49)
全国比(R7)	▼ (-1.16)	▼ (-0.77)	▼ (-1.75)	△ (+0.85)	▼ (+13.31)	▼ (-1.77)	▼ (+0.11)	▼ (-4.06)	▼ (-0.42)
大阪府比(R7)	▼ (-0.14)	▼ (-0.71)	▼ (-0.29)	△ (+1.26)	▼ (+0.46)	▼ (-1.16)	▼ (+0.03)	▼ (-0.40)	△ (+0.50)

中2男子では、反復横跳びで全国平均・大阪府平均ともに上回りました。ハンドボール投げは大阪府平均を上回っています。また、長座体前屈、反復横跳び、ハンドボール投げで前年度の記録を上回りました。

### <中2女子>

	握力 (単位:kg)	上体起こし (単位:回)	長座体前屈 (単位:cm)	反復横跳び (単位:回)	持久走 (単位:秒)	20mシャトル (単位:回)	50m走 (単位:秒)	立ち幅跳び (単位:cm)	ハンドボール投げ (単位:m)
前年度和泉市比(R6)	▼ (-0.35)	▼ (-0.44)	▼ (-1.04)	▼ (-0.72)	▼ (+14.53)	▼ (-0.57)	▼ (+0.10)	▼ (-0.21)	△ (+0.16)
全国比(R7)	▼ (-0.79)	▼ (-0.97)	▼ (-1.80)	▼ (-0.22)	▼ (+24.97)	▼ (-1.74)	▼ (+0.27)	▼ (-4.87)	▼ (-0.37)
大阪府比(R7)	▼ (-0.22)	▼ (-0.87)	▼ (-1.10)	△ (+0.14)	▼ (+10.05)	▼ (-1.24)	▼ (+0.15)	▼ (-1.50)	△ (+0.20)

中2女子では、反復横跳び、ハンドボール投げで大阪府平均を上回りました。また、ハンドボール投げでは前年度の記録を上回りました。

## 《質問の結果から》

### ①運動について、体育授業に関する意識など

小5では「運動やスポーツをすることが好き(やや好きを含む)」と答えた児童は、男子で9割以上、女子で8割以上でした。これは、全国や大阪府も同じ傾向です。

また、「体育の授業は楽しい(やや楽しい含む)」と答えた児童は、小5男子で9割以上、小5女子で8割以上でした。どんなときに楽しいと感じるかについては、男女とも多い回答として「できなかったことができるようになったとき」、「友達と交流したり、協力できたとき」、「記録に挑戦したり、記録があがったり、競い合ったりしたとき」などが挙げられています。

中2でも「運動やスポーツをすることが好き(やや好きを含む)」と答えた生徒は、男子で9割以上、女子で7割以上でした。これは、小5と同様、全国や大阪府も同じ傾向です。また、「中学校を卒業した後も、自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思う(やや思うを含む)」と答えた生徒は男子で8割程度、女子で7割弱となり、全国や大阪府よりも低くなっています。

また、「保健体育の授業は楽しい(やや楽しいを含む)」と答えた生徒は、男子で9割以上、女子で7割以上でした。中学生が楽しいと感じるときで一番多いのは「できなかったことができるようになったとき」でした。次いで「友達と交流したり、協力できたとき」、「体を動かしてすっきりした気分になったとき」と続きます。

体育や保健体育の授業の中で友達とかかわりながら、できないことができるようになったり、さまざまな運動体験をしたりすることで、体を動かすことが好きになり、生涯を通じた豊かなスポーツライフを切り拓くきっかけとなります。

また、体育や保健体育の授業の工夫を行うなど、子どもたちが楽しみながら運動する機会やさまざまな運動に挑戦できる機会を多く作っていくことが大切です。

### ②生活習慣の状況について

質問調査では、生活習慣についてのことも聞いています。体力と日常の生活リズムは大きく関わっています。体力向上に取り組むためには、まず、土台である生活リズムを整えることが非常に重要です。

「朝食を毎日食べている」と答えた児童生徒は、小5男女では、8割を上回っているものの、中2男子では8

割を下回り、中2女子では7割近くとなっています。朝食は規則正しい生活習慣の要素であり、心身ともに健康な成長に必要なものです。学校での取組みなどで朝食の大切さを伝えつつ、家庭にも協力を求め続ける必要があります。

また、「睡眠時間」については、8時間以上の割合について、小5男女とも7割を下回っており、全国平均・大阪府平均も下回っています。中2男子は4割を下回り、女子は3割を下回っています。男女とも全国・大阪府を下回っています。特に睡眠時間6時間未満の生徒が男女とも全国・大阪府よりも多くなっています。小5・中2ともテレビやタブレット、スマートフォンなどの画面を見ている時間が全国平均よりもかなり多い結果となっています。しっかり睡眠をとることは体力向上も含め、健康づくりにはたいへん重要なことです。引き続き、児童生徒への情報モラル教育、メディアコントロールデーの設定による啓発活動など、学校での取組みを進めるとともに、家庭にも協力を求め続ける必要があります。

## 《体力向上のために》

以上の結果を踏まえ、引き続き、体力向上を図っていきます。

### ① 和泉市教育委員会の取組み

- 体育指導を専門としている大学教員を講師として招いた研修や、小・中学校の教員が合同で各中学校区での情報共有・連携を積極的に行っていく研修など教員研修を充実する。
- 市全体で継続的に体力・運動能力の向上を図る先進的な取組みをしている事例を、研修を通して広める。
- 各学校において始業前や休憩時間といった短時間を活用した効果的な運動の充実を図るため、市で予算を確保し、なわとび練習台、ラダーなどの短時間で実施できる運動のための用具の整備を行う。

### ② 各学校の取組み

- 各校の「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果から、児童・生徒の体力状況を把握・分析し、体力向上に向けた取組みを検証し、年度初めに「体力づくり推進計画」を策定し、運動機会を増やし、PDCA サイクルに基づく体力づくりの取組みを実施する。
- 体育科・保健体育科における「カリキュラム・マネジメント」の視点に基づいた学習指導を充実する。
- 「主体的・対話的で深い和泉の学び」の実現に向けた、さらなる授業改善を実施する。
- ICT機器による客観的に自分の動きを見直し改善につなげる授業の充実、小学校3・4年生での大阪府調査「めっちゃ MORIMORI スポーツテスト」に係るオンラインコンテンツ集の活用などを行う。
- 大阪府教育委員会が作成した「体育の授業がかわる! 簡単プログラム」「めっちゃぐんぐん体力アップハンドブック」「小学校教員向け動画教材」などの資料や「子ども元気アッププロジェクト事業」を活用し、児童・生徒の運動習慣の確立に努める。
- 市の「健康教育・体力向上推進事業」を活用し、校内での体育活動の充実を図る。
- 義務教育 9 年間の指導及び保幼小中が連携した取組みを検討する。

### ③ 学校・家庭・地域が一体となった取組みの推進

体力の向上は、よりよい生活習慣や運動習慣に支えられています。学校だけで取り組むのではなく、以下のとおり学校・家庭・地域が連携して体力の向上を図ることをめざします。

- 学校の体育活動を活性化するとともに、地域や外部指導者の協力を得ながら、家庭・地域でスポーツに親しむ機会を増やすなど、望ましい運動習慣が身につくよう、家庭・地域と連携した取組みを進めていきます。
- 食についての正しい知識と望ましい食習慣が身につくよう、第4次健康都市いずみ21・食育推進計画をもとに取組みを進めます。
- 望ましい生活リズムの確立のために、児童生徒に指導や呼びかけ等も行いながら、家庭などと連携した取組みを進めます。
- 運動やスポーツが楽しいと感じたことがない児童生徒には「助け合う、役割を果たす」「話し合う」活動を取り入れた取組みが効果的であることから、各学校での運動に関する様々な取組みや互いに助け合ってそれぞれが役割を担う活動、話し合う活動を積極的に取り入れるとともに、家庭や地域でもそのような体験ができるように周知・連携し、生涯にわたって運動に親しむ態度の育成を進めます。

以上のような取組みを推進していくためにも、引き続き、学校からの発信等を通じて啓発を図ります。

#### 〈参考〉

- ・【令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果(スポーツ庁 HP)】

[https://www.mext.go.jp/sports/b\\_menu/toukei/kodomo/zencyo/1411922\\_00014.html](https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/toukei/kodomo/zencyo/1411922_00014.html)

- ・【令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の大阪府の概要(大阪府 HP)】

<https://www.pref.osaka.lg.jp/o180070/hokentaiku/kyougisupo-tutop/r7zenkokutairyoku.html>